

レクサス ネットワーク CD・DVD サーバシリーズ各機種の比較ならびにチェンジャ(ライブ러리)システムとの比較

比較項目	機種		シンクライアント方式 (DVTS シリーズ)	高性能タワー (DVR S シリーズ)	チェンジャシステム (*5)
	ネットワークCD・DVD サーバ(NAS 型) DVRSA シリーズ	DVRSE30			
ネットワーク適合性(同時共有使用)	◎	◎	◎	◎	△(ドライブ数)
同時使用クライアント数の目安	~100 (CAL 不要)	~30 (CAL 不要)	~25(*1) (CAL,TS-CAL 要)	~30(ドライブ数)	数台(ドライブ数)
コンテンツ(CD)枚数の目安(*4)	300~1,000	200 枚	200~300	~30	100~600
高精細映像処理(DVD 映画) などとの適合性	◎	◎	△(*2)	◎	◎
コンテンツ検索用アプリケーション 組み込み作業	各クライアントに 組み込み要	各クライアントに 組み込み要	サーバ1台のみ	各クライアントに組 み込み要	各クライアントに 組み込み要
お客様現場での作業	要	要	不要(*3)	要	要
機器価格(万円)	120~160	60	100~190	50~70	400~
トータルの導入コスト(初期費用)	機器+クライアント 組み込み費用	機器+クライアント 組み込み費用	機器+サーバ 組み込み費用	機器+クライアント 組み込み費用	機器+クライアント 組み込み費用
運用(追加、変更作業)	各クライアント	各クライアント	サーバのみ	各クライアント	各クライアント

(\*1) 主に Windows の CAL および TS-CAL の制約によります。拡張可能です。

(\*2) デコード(解凍)された大量のデータが転送されるため、そのままでは難があります。クライアント側でデコードする機能を持った端末を使用します。

(\*3) メディアをお借りしてサーバに組み込んで納品、クライアントはサーバに接続するだけなので現場作業はほとんど必要ありません。

(\*4) それぞれ標準の構成の場合です。追加で容量を増やすことができます(タワーの場合を除く)。

(\*5) 主にチェンジャシステムからの更新の際のご参考用です。

◎:最適化されています。

△:難あり(その項目を主目的としては推奨できません)

**REXAS**